

## 【04年次生以前】

### 1. 言語学副専攻の開講科目は、次のように分類される。

- I 全学共通科目（外国語学基礎科目）
- II 中心科目
- III 関連科目
- IV 演習科目
- V 個別語学科目（主専攻と共通）
- VI 通訳科目
- VII 卒業論文

### 2. 履修要領

4. 「科目表」のうちから次の要領で卒業論文を含む24単位以上を修得すれば、言語学副専攻履修証明の交付を受けることができる。言語学副専攻履修証明の交付を希望する学生は、1月末日までに所定用紙に必要事項を記入の上、言語学副専攻主任宛に手続きをとること。手続きの詳細については12月にLoyola掲示板で通知する。

- (1) 中心科目より8単位以上。
- (2) 個別語学科目より4単位以上。
- (3) 演習科目より4単位以上。
- (4) 演習担当教員（または同教員と相談の上決定した指導教員）の指導のもとに、卒業論文（6単位）を在学最終年度の定められた期限内に提出すること。
- (5) なお、この他に全学共通科目（外国語学部基礎科目）「言語と人間Ⅰ、Ⅱ」4単位、個別語学科目4単位を履修しておくことが望ましい。

### 3. 履修上の注意

- \* 外国語学部の説明p.2～3と合わせて読むこと。
- \* 5. 「開講科目担当表」備考欄に旧「○○○」と記載された科目は、04年度以降に科目名および科目記号を変更したものである。これらの科目は、新科目と同一と見なすので、既に旧科目名で修得した科目は、新科目名で履修しても、卒業に必要な単位として認められない。なお、それ以前に変更された科目名については（注1）の表に記載されている。
- \* 演習科目については旧科目名ですでに履修してあるものを新科目名で履修した場合には、8単位まで卒業に必要な単位として認める。
- \* 科目に付記されている科目記号の定義については、外国語学部の説明に解説があるので参照すること。
  - (1) 言語学副専攻履修証明の交付を受けようとする者は、以下の点に注意して履修計画を立てる必要がある。
    - 主専攻科目と副専攻科目の時間帯が重なっている場合がある。
    - 個別語学科目に充当できるのは、科目表「V 個別語学科目」で指定した科目のうち、所属学科開講科目のみである。
    - 主専攻科目で言語に関する卒業論文を作成した場合、これを言語学副専攻の卒業論文として認めることができる。（(4) 参照）
  - (2) 個別語学科目他、他学科開講の科目については、各学科の本年度カリキュラムを参照すること。
  - (3) 言語学特殊講義は担当者が変更になった場合のみ重複履修を認める。
  - (4) 卒業論文は「2.履修要領」の(1)、(2)、(3)の条件をすでにみたすか、または卒業年度内にみたすことが予想される者に限り、その作成にとりかかることができる。卒業論文を作成しようとする者は、あらかじめ所属学科長の承認を得て、期間内に必ず履修登録をし、指導教員と相談の上、5月末日までに「言語学副専攻卒業論文計画書」を言語学副専攻主任、指導教員にそれぞれ1通ずつ提出すること。

また、主専攻科目で言語に関する卒業論文を作成した場合、これを言語学副専攻の卒業論文として認めることができる。ただし、その場合には必ずその旨を書いた文書（書式自由）を言語学副専攻主任宛1月末日までに提出すること。卒業論文の提出要領は下記のとおりである。

    - 1) 期間：2010年12月9日（木）～15日（水）午後5時まで
    - 2) 場所：学事センター（教務）窓口
    - 3) 卒業論文企画については、下記のとおり。その他、詳細については指導教員の指示に従うこと。

規格：A4判、縦書・横書どちらでも可  
綴じ方：製本（簡易製本可）

その他：1.手書き・ワープロいずれも可  
2.指導教員と相談の上、日本語以外での執筆も可

#### 4. 科目表 (数字は単位数)

I 全学共通科目		演習 (音声学・音韻論) I	2
言語と人間 I (外国語学部基礎科目)	2	演習 (音声学・音韻論) II	2
言語と人間 II (外国語学部基礎科目)	2	演習 (言語障害学)	2
II 中心科目		V 個別語学科目 (主専攻と共通)	
言語学概論1	2	言語習得入門	2
言語学概論2	2	心理言語学入門	2
一般音声学1	2	英語学入門1	2
一般音声学2	2	英語学入門2	2
文法論1	2	バイリンガル教育	4
文法論2	2	第2言語習得研究1	2
音韻論1	2	第2言語習得研究2	2
音韻論2	2	コミュニケーション英文法	4
意味論1	2	音声言語と言語修得	4
意味論2	2	英語科教育法 I	2
日本語学概説1	2	英語科教育法 II	2
日本語学概説2	2	英語科教育法 III	2
		英語科教育法 IV	2
III 関連科目		英語科教育法	4
翻訳論	4	ドイツ文法1	2
言語情報論	2	ドイツ文法2	2
コーパス言語学	2	ドイツ語翻訳入門A	2
認知心理学 I	2	ドイツ語翻訳入門B	2
認知心理学 II	2	ドイツ語通訳入門A	2
社会言語学	4	ドイツ語通訳入門B	2
応用言語学1	2	ヨーロッパ言語社会論1	2
応用言語学2	2	ヨーロッパ言語社会論3	2
言語学史1	2	ドイツ語科教育法 I-1	2
言語学史2	2	ドイツ語科教育法 I-2	2
言語学特殊講義1 (ロマンス語研究)	2	ドイツ語科教育法 II	2
言語学特殊講義2 (ロマンス語研究)	2	演習 (ドイツ語研究A) 1	2
日本語教育特殊講義1	2	演習 (ドイツ語研究A) 2	2
日本語教育特殊講義2	2	演習 (ドイツ語研究B) 1	2
日本語史1	2	演習 (ドイツ語研究B) 2	2
日本語史2	2	演習 (ドイツ語研究C) 1	2
日本語教授法 I	2	演習 (ドイツ語研究B) 2	2
日本語教授法 II	2	演習 (ドイツ語研究C) 1	2
方言調査理論A	2	演習 (ドイツ語研究C) 2	2
方言調査理論B	2	文献講読・主題探求演習7 (言語)	2
言語障害学概論	2	文献講読・主題探求演習8 (言語)	2
言語障害学特殊講義A (失語症)	2	フランス語学研究1 (日仏語の意味比較)	2
言語障害学特殊講義B (言語発達遅滞)	2	フランス語学研究2 (日仏語の意味比較)	2
IV 演習科目		ヨーロッパ言語社会学2	2
演習 (文法論・意味論) I	2	ヨーロッパ言語社会学4	2
演習 (文法論・意味論) II	2	フランス語科教育法 I	2
演習 (応用言語学) I	2	フランス語科教育法 II	2
演習 (応用言語学) II	2	フランス語科教育法 III	2
演習 (日本語学) I	2	演習1 (フランス語学)	2
演習 (日本語学) II	2	演習2 (フランス語学)	2
		西語学概論	2

西語学特論A	2	演習（言語研究1）	2
西語学特論B	2	演習（言語研究2）	2
西語史A	2	日本語史	4
西語史B	2	(HISTORY OF THE JAPANESE LANGUAGE)	
イスパニア語科教育法Ⅰ	2	日本語教授法概論Ⅰ	4
イスパニア語科教育法Ⅱ	2	(TEACHING METHODS AND PEDAGOGICAL GRAMMAR)	
演習（西語学A1）	2	日本語教授法概論Ⅱ	4
演習（西語学A2）	2	(TEACHING METHODS AND LANGUAGE ACQUISITION)	
演習（西語学B1）	2	日本語教授法概論Ⅲ	4
演習（西語学B2）	2	(TEACHING METHODS AND SOCIOLINGUISTICS)	
ロシア語文献研究1	2	言語緒論特講	4
ロシア語文献研究2	2	(TOPICS IN LINGUISTICS)	
ロシア語文法1	2	日本語教授法演習Ⅰ	4
ロシア語文法2	2	(TEACHING METHODS AND BEGINNING JAPANESE)	
応用ロシア語文法1	2	日本語教授法演習Ⅱ	4
応用ロシア語文法2	2	(TEACHING METHODS AND INTERMEDIATE JAPANESE)	
ロシア語史1	2		
ロシア語史2	2	Ⅵ 通訳科目	
古代ロシア語1	2	通訳入門（日英）A-1	2
古代ロシア語2	2	通訳入門（日英）A-2	2
ロシア語科教育法Ⅰ	2	通訳入門（日英）B-1	2
ロシア語科教育法Ⅱ	2	通訳入門（日英）B-2	2
ポルトガル語圏研究特講B	2	通訳入門（日仏）1	2
日ポ対照研究	2	通訳入門（日仏）2	2
ポルトガル語文法	2	通訳中級（日英）1	2
ポルトガル語史	2	通訳中級（日英）2	2
ポルトガル語研究入門	2	通訳上級（日英）1	2
ポルトガル語科教育法Ⅰ	2	通訳上級（日英）2	2
ポルトガル語科教育法Ⅱ	2		
演習（ポルトガル語学1）	2	Ⅶ 卒業論文	6
演習（ポルトガル語学2）	2		

## 5. 開講科目担当表

履修度	科目コード	授業科目	単位	開講期	担当者	年次	備考
選択科目	[中心科目]						
	660105	言語学概論1	2	春	加藤 泰彦	1~4	旧「言語学概論Ⅰ」
	660106	言語学概論2	2	秋	加藤 泰彦	1~4	旧「言語学概論Ⅱ」
	650302	一般音声学1	2	春	*小島 慶一	1~4	旧「一般音声学」, [50名] (注1)
	650303	一般音声学2	2	秋	*小島 慶一	1~4	旧「同上」, [50名] (注1)
	660222	文法論1	2	春	加藤 孝臣	1~4	旧「文法論」「文法論A」
	660223	文法論2	2	休講	福井 直樹	1~4	旧 同上
	660231	音韻論1	2	春	篠原 茂子	1~4	
	660232	音韻論2	2	秋	篠原 茂子	1~4	
	660404	意味論1	2	春	泉 邦寿	1~4	旧「意味論Ⅰ」
	660405	意味論2	2	秋	泉 邦寿	1~4	旧「意味論Ⅱ」
	661005	日本語学概説1	2	休講	加藤 泰彦	1~4	旧「日本語学概説Ⅰ」
	661006	日本語学概説2	2	休講	加藤 泰彦	1~4	旧「日本語学概説Ⅱ」
	[関連科目]						
	660810	翻訳論	4	春	*谷口 由美子 *作間 由美子 *唐 亜明 *菱木 晃子 *BINARD Arthur	2~4	輪講, [110名], (注1)
	662304	言語情報論	2	春	RUIZ TINOCO Antonio	2~4	旧「言語情報論A」
	662305	コーパス言語学	2	休講	RUIZ TINOCO Antonio	2~4	
	154012	認知心理学Ⅰ	2	春	道又 爾	2~4	(他) 心理学科
	154022	認知心理学Ⅱ	2	秋	道又 爾	2~4	(他) 心理学科
	662203	社会言語学	4	秋	BRITTO Francis	2~4	
	671110	応用言語学1	2	春	渡部 良典	2~4	旧「応用言語学」
	671120	応用言語学2	2	秋	渡部 良典	2~4	旧「同上」
	662120	言語学史1	2	春	高橋 由美子	2~4	旧「言語学史Ⅰ」
	662121 (隔)	言語学史2	2	秋	高橋 由美子	2~4	旧「言語学史Ⅱ」
	672014	言語学特殊講義1 (ロマンス語研究)	2	春	*小川 定義	2~4	
	672015	言語学特殊講義2 (ロマンス語研究)	2	秋	*小川 定義	2~4	
	661603 (隔)	日本語教育特殊講義1	2	春	小柳 かおる	2~4	旧「日本語教育特殊講義Ⅰ」
	661604 (隔)	日本語教育特殊講義2	2	休講	小柳 かおる	2~4	旧「日本語教育特殊講義Ⅱ」
	671203 (隔)	日本語史1	2	休講	本橋 辰至	2~4	
	671204 (隔)	日本語史2	2	休講	本橋 辰至	2~4	
	671302	日本語教授法Ⅰ	2	春	*ペレラ柴田奈津子	2~4	旧「日本語教授法」
	671303	日本語教授法Ⅱ	2	秋	*ペレラ柴田奈津子	2~4	旧「同上」
	671400	方言調査理論A	2	春	*井上 史雄	2~4	
671410	方言調査理論B	2	秋	*井上 史雄	2~4		
652130	言語障害学概論	2	春	進藤 美津子	2~4	旧「言語障害学概論1, 2」	
672100	言語障害学特殊講義A (失語症)	2	春	*長塚 紀子	2~4	旧「言語障害学特殊講義Ⅰ」	
672150	言語障害学特殊講義B (言語発達遲滞)	2	秋	原 恵子 *市島 民子	2~4	旧「言語障害学特殊講義Ⅱ」 輪講	
[演習科目]							
670916	(重) 演習 (文法論・意味論)Ⅰ	2	休講	福井 直樹	3・4	旧「演習 (文法論・意味論)」 旧「演習 (文法論・意味論)Ⅰ, Ⅱ」	
670917	(重) 演習 (文法論・意味論)Ⅱ	2	休講	福井 直樹	3・4	旧 同上	

履修度	科目 コード	授業科目	単 位	開講期	担当者	年次	備考	
選 択 科 目	670952	(重) 演習 (応用言語学) I	2	春	和 泉 伸 一	3・4	旧「言語学演習B (応用言語学)」 旧「演習 (応用言語学)」	
	670953	(重) 演習 (応用言語学) II	2	秋	和 泉 伸 一	3・4	旧「同上」	
	670921	(重) 演習 (日本語学) I	2	春	加 藤 泰 彦	3・4	旧「言語学演習C (日本語学)」 旧「演習 (日本語学)」	
	670922	(重) 演習 (日本語学) II	2	秋	加 藤 泰 彦	3・4	旧「言語学演習C (日本語学)」 旧「演習 (日本語学)」	
	670918	(重) 演習 (音声学・音韻論) I	2	春	篠 原 茂 子	3・4	旧「演習 (音声学)」 旧「演習 (音声学・音韻論)」	
	670919	(重) 演習 (音声学・音韻論) II	2	秋	篠 原 茂 子	3・4	旧「演習 (音声学)」 旧「演習 (音声学・音韻論)」	
	670956	(重) 演習 (言語障害学)	2	秋	原 惠 子	3・4		
	<b>〔個別語学科目〕</b> <b>(各学科参照)</b> <b>〔通訳科目〕</b>							
	671509	通訳入門 (日英) A-1	2	春	*北 島 多 紀	2・3	旧「通訳入門 (日英) A」[40名] (注1)	
	671510	通訳入門 (日英) A-2	2	秋	*北 島 多 紀	2・3	旧「同上」[40名] (注1)	
	671507	通訳入門 (日英) B-1	2	春	*安 保 尚 子	2・3	旧「通訳入門 (日英) B1」[30名] (注1)	
	671508	通訳入門 (日英) B-2	2	秋	*安 保 尚 子	2・3	旧「通訳入門 (日英) B2」[30名] (注1)	
	671902	(隔) 通訳入門 (日仏) 1	2	春	*宇都宮 彰 子 *藤 田 美 香	3・4	旧「通訳入門 (日仏)」, 輪講	
	671903	(隔) 通訳入門 (日仏) 2	2	秋	*宇都宮 彰 子 *藤 田 美 香	3・4	旧「通訳入門 (日仏)」, 輪講	
	671602	通訳中級 (日英) 1	2	春	*本 郷 好 和	3・4	旧「通訳中級 (日英) I」	
	671603	通訳中級 (日英) 2	2	秋	*本 郷 好 和	3・4	旧「通訳中級 (日英) II」	
	671801	通訳上級 (日英) 1	2	休講		3・4	旧「通訳上級 (日英) I」	
	671802	通訳上級 (日英) 2	2	休講		3・4	旧「通訳上級 (日英) II」	
	<b>〔論文〕</b>							
605902	卒業論文	6	通年	言語学副専攻主任	4			

注1 備考欄で定員数を[ ]で囲んだ科目は抽選科目である。詳細については、要覧共通編 p.17 を参照すること。